

# 議会だより

第53号

発行 安曇野市議会  
平成31年(2019年)  
2月6日

中信四市議会議員研修会・議会勉強会より .....	2
中学生議員に聞いてみた！ .....	3
議会だよりモニター制度を始めます	
12月定例会で決まりました .....	4
主要農作物種子法の陳情/穂高プールの今後	
常任委員会報告 .....	6
市政のここが聴きたい! 代表質問・一般質問、審議結果 .....	8
市民の声 .....	20



～安曇野人の想い～  
中学生議会



議会だより  
モニター募集  
詳細は3P

中学生議員 「かがやく安曇野人！」  
あづみのじん

## 中学生議員に聞いてみた！ ～中学生議会より～

中学生議会が平成30年11月10日に行われました。参加した全18人の中学生議員の皆さんに質問をしました。

### 問1) 中学生議員になってみての感想は？

- ・今まで知らなかった市の仕組みや、市がやっていることを学べてよかった。
- ・議場に立って気持ちよく自分の意見を発表できた。
- ・市を変えるために質問することと意見を言う難しさを感じた。
- ・議員は大変だが、やりがいのある仕事だと感じた。
- ・安曇野の魅力を知ることができたので、もっといろいろ知りたい。
- ・もう二度とやりたくないけれど、いい経験になったし、一生で一回ならいいと思った。
- ・たくさん学んで、「自分を変える改革」が行われたようだった。
- ・安曇野が以前に比べて好きになった。



グループ長  
6人のみなさん

### 問2) 将来議員になりたいですか？

ぜひなってみよう	1人
できればなってみよう	6人
あまりなりたくない	1人
なりたくない	4人
わからない	6人

#### 〔なりたい理由〕

- ・自分の思うところを活かして安曇野をよくしたい。
- ・もっと生き生きとしたまちづくりをしたい。

#### 〔なりたくない理由〕

- ・今回のような緊張に耐えられない。
- ・他の職業に興味を持っているから。

ふるさと 故郷安曇野で活躍してくださいね♡

## 議会だよりモニター制度を始めます

### 募集要項

活動内容・議会だよりについての意見

- ・議会だよりに関するアンケート等に回答

定員 15人程度

対象 中学生以上(平成31年4月1日時点)で、議会活動に関心がある市民の方

任期 平成31年4月1日から1年間

申し込み 2月28日(木)までに、申込書(議会事務局または議会ホームページにあります)を、持参、郵送、ファックス、電子メールにより、議会事務局へご提出ください。

安曇野市議会事務局

住所：〒399-8281 安曇野市豊科6000番地

電話：0263-71-2156 ファックス：0263-71-2150

E-mail: gikai@city.azumino.nagano.jp

※議会だよりモニターには報酬はありません。

市民の皆さんの  
意見をもっと聞かせて  
ください！



議会広報特別委員会メンバー

### 講演要旨

#### “チーム議会”で議会力の発揮を



北川正恭氏

- ・議会は地方創生の時代を迎えて、特色あるまちづくりを進めるチャンス
- ・政策を提言するには議員それぞれの活動では限界があり、チーム議会の体制が重要

#### 私たち議員はこう考える

- ・それぞれの分野で議員活動をしているが、チーム議会として力を発揮していない。これからはチーム議会でやっていくことが大事。
- ・議会基本条例を制定して5年。検証する時期である。
- ・議員定数が減り、議員の仕事量が増えている。あまり課題を課せられても中途半端になるので慎重に取り組みたい。
- ・課題によっては議員個別ではなく、議会として考えなければならない。議会は言論の府、議員間討論をしていきたい。
- ・皆で力を合わせれば、議会が立案、政策提言して、条例が作れる。
- ・議会が市民と接する機会は、陳情・請願審査以外は年1回の議会報告会ぐらいで、議会が市民にとって身近にならない。議会として市民の中に出ていく。
- ・新しい仕組みを簡単には作れず、労力もいる。各常任委員会や周囲で話し合いを持ったり現場へ行ったりして、全体に持ち上げていくという段階だ。
- ・政策立案機能等、チーム議会として動くには議会事務局の力が頼り。事務局職員を増やしてもらいたい。
- ・政策サポート制度や議会だよりモニター制度など、本市議会も早く制度化をして、議会改革や政策提言に結びつけたい。



小松洋一郎議長

#### 議長はこう考える

- ・各自の議員力を結集した議会力が発揮できれば、議会の行政監視・政策立案・民意吸収機能も高まり、地方創生時代の議会の役割も果たせる。
- ・議会力を高めるには、フランクに話し合える雰囲気と議会としての情報共有が大切。様々な立場、利害関係を討論により調整し、住民とともにまちづくりの方向性を作り上げていきたい。
- ・議員は改選等でメンバーが入れ替わる。過去に議論・提案したアイテム(実施項目)をバンク化し、継続的に取り組みたい。

# 今、改めて問う！ 私たち議会の役割は？

～中信四市議会議員研修会・議会勉強会より～

安曇野市議会は議会の「最高規範」である議会基本条例を平成25年7月に制定しています。条例前文では、「市民に開かれた議会、市民参加を推進する民主的な議会の実現を目指すことを決意する。」として議会のあり方を市民に対して宣言しています。

平成30年10月5日の中信四市議会議員研修会では、北川正恭氏(早稲田大学マニフェスト研究所顧問)による「地方創生時代の議会の役割」と題した講演を聞きました。また、この研修を受けて11月9日には、私たち議会がどうあればいいのか意見交換しました。



平成30年12月定例会が11月28日から12月21日まで開催され、平成30年度補正予算を含む議案51件、陳情6件を審議しました。

# 12月定例会で 決まりました

・全議案の審議の結果  
→ 11 ページ

参照

陳情第6号 安曇野市唯一の市営穂高プールの継続を希望する陳情  
(継続審査となっていた陳情)

採 択

議案第153号 安曇野市体育施設条例の一部を改正する条例

本会議最終日に追加議案として提出された、穂高プールの廃止日を2021年9月30日とする条例

可 決

**反対の意見** 白井 泰彦 廃止の期限を定めると、市は市民の意見・提案を検討しなくなる。

**賛成の意見** 松枝 功 プールの設備は3年が限界。条例を改正して代替施設の検討に踏み出すべき。

**反対の意見** 林 孝彦 今、廃止条例を出されても慎重審議できないし、市民に説明もきちんとできない。

**賛成の意見** 一志信一郎 廃止時期を決めると、今後の方針について具体的な議論ができる。

**反対の意見** 猪狩久美子 なぜ3年延長なのか。なぜ今、条例改正をするのか。市民への説明が十分ではない。

**賛成の意見** 藤原 陽子 条例改正は、耐用年数の最大の範囲内で陳情書に寄り添った結果。

**反対の意見** 増田望三郎 閉会直前に議案提案するのは、議会軽視。議員としての<sup>きようじ</sup>矜持を持って否決すべき。

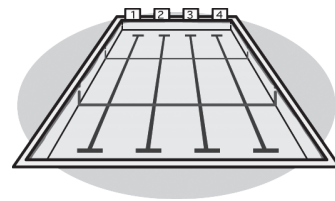
**反対の意見** 小林 純子 今、条例改正しなくても、市長の答弁、陳情の採択で指定管理者が安心できる環境は整った。

**反対の意見** 井出 勝正 延長の3年間に、プールのあり方を話し合うべき。今、条例改正する必要はない。

**賛成の意見** 坂内不二男 延長の3年の間に、市民プールの陳情趣旨である、子どもから大人まで使えるプールのあり方について市民と対話していくと、教育部長の答弁で確認している。

**賛成の意見** 宮下 明博 反対しても前に進めない。賛成してこれを機に、議会が一致団結して代替案を出すべき。

**賛成の意見** 内川 集雄 維持費(税金)は、グリーンベルトの整備等、子どもの安全に使うべき。プール等の施設の廃止はやむを得ない。



陳情第7号 主要農作物種子法の復活等をもとめる陳情  
(継続審査となっていた陳情)

不採 択

**賛成の意見** 小林 純子 法の廃止により、民間開発が奨励<sup>しょうれい</sup>されればよいように思われるが、種子の供給の仕組みを知ればそんな単純な問題ではない。農業試験場等の公的機関を離れた民間種子の値段は高騰する恐れがあったり、遺伝子組み換え作物の栽培に道を開くことにつながる。

**反対の意見** 竹内 秀太郎 米・麦・大豆に関しても、民間ノウハウを活用した品種開発が必要だと言われている。法の廃止に伴い、長野県では2019年6月定例会に、農作物種子に関する条例を提出して、従来通り種子事業を続ける方針を明らかにしている。県の方針を尊重する。

**賛成の意見** 猪狩久美子 種子法により、自治体の厳しいチェックと農協が安定価格で種子を提供したことで農家のためになっていた。復活を望む。

**反対の意見** 遠藤 武文 種子法は外国企業が参入することを禁止していなかった。また、海外企業が遺伝子組み換えの種子を日本で売ろうとしても国民は受け入れないはずだ。種子法廃止後も、各都道府県がこれまで通り開発できるよう予算措置を行っている。

陳情第9号 「後期高齢者の医療費窓口負担の見直し」にあたり原則1割負担の継続を求める意見書採択について

不採 択

**賛成の意見** 小林 純子 高齢者は加齢とともに健康リスクが高まる中、現役世代に比べ、より医療費の自己負担額は重くなっている。負担額を増やせば経済的な理由で受診できない高齢者が増加する。これは世代間の不公平にはあたらない。

**反対の意見** 竹内 秀太郎 医療保険制度は、国とともに現役世代が支える相互扶助で成り立っている。高齢化時代、医療費が増加する中で、現役世代の所得は増えていない。医療費の負担増を先送りするのではなく、所得のある高齢者には負担していただく。医療費が高額になった場合には、他の支援の仕組みがある。

平成30年第1回臨時会(11月12日)が開催されました

議案第102号 安曇野市一般会計補正予算(第3号)

災害級の猛暑を受け、緊急の課題となった認定こども園・幼稚園の遊戯室と小学校普通教室へのエアコン設置のための、9億9,000万円を増額補正した。



可 決

議案第103号 土地の取得について

新総合体育館建設用地の追加取得をした。

可 決

総務  
環境



総務環境委員会では、付託された平成30年度安曇野市一般会計補正予算（第4号）を含む議案6件を、12月14日に審査しました。

議案名や本会議での議決結果等→ [11ページ](#)

議案第112号

平成30年度安曇野市一般会計補正予算（第4号）



**問** 地域おこし協力隊の減額は、1人が体調不良で退職されたと説明を受けたが、仕事の内容と今後の増員計画はあるのか。

**答** 区への加入促進、あるいは区の課題解決に向けて地域力の向上を目指す職である。来年度1人の増員に向けて予算計上を考えている。

経済  
建設



経済建設委員会では、付託された平成30年度安曇野市一般会計補正予算（第4号）を含む議案21件と陳情2件を、12月18日に審査しました。

議案名や本会議での議決結果等→ [4ページ](#)

陳情第7号

主要農作物種子法の復活等をもとめる陳情



(継続審査となっていた陳情)

意見として

県は2019年6月定例会に、農業者、種子製作者、農業団体などの意見を聞き、条例を作ると説明しているので、この県の方針を尊重する。

経済建設委員会 視察報告

平成30年 10月15日	視察先	大分県宇佐市
	目的	農村民泊について(NPO法人安心院町グリーンツーリズム研究会)
平成30年 10月16日	視察先	山口県山口市
	目的	第35回全国都市緑化やまぐちフェアについて
平成30年 10月17日	視察先	兵庫県姫路市
	目的	水道料金の改訂・シェアサイクル事業について



姫チャリステーション(姫路市)

クローズアップ 姫路市「徒歩と公共交通中心のまちづくり」

使用料金が安く設定されていて利用しやすい。シェアサイクル事業を「公共交通」と位置付け、社会資本整備総合交付金を利用して、命名権で財源を得ていることが最大の魅力。

福祉教育委員会 視察報告

平成30年 10月9日	視察先	福岡県春日市
	目的	エデュケーションかすがについて
平成30年 10月10日	視察先	福岡県大牟田市
	目的	認知症ケアコミュニティ推進事業について



大牟田市役所での研修

クローズアップ 大牟田市「認知症の人と暮らすまちづくり」

認知症対策の開始から20年。地域ぐるみの模擬訓練は15年継続している。認知症に関する絵本の作成、小中学校で絵本教室を行い、啓発活動、認知症コーディネーター養成研修も充実している。

福祉  
教育



福祉教育委員会では、付託された平成30年度安曇野市一般会計補正予算（第4号）を含む議案20件と陳情4件を、12月17日に審査しました。

議案名や本会議での議決結果等→ [5ページ](#)

議案第109号

安曇野市国民健康保険税条例の一部を改正する条例



反対の意見

猪狩 久美子 この条例改正によって国民健康保険税の算定の基準が変わる。「資産割」がなくなるのはよいが、その一方、「所得割」の増による負担増となる家庭もあることには反対する。また、この際に「平等割」、「均等割」についても、なくすための国費投入を市としても押し出していくべきであった。

賛成の意見

中村 今朝子 平成30年度から国民健康保険が広域化され、県が財政母体となった。本市はこれまでの医療費抑制策により、保険料が安く抑えられていた。今回は負担が少し増えるものの、基金の活用で激変緩和もされ、今後は広域化による財政基盤も強化されることになる。

陳情第3号

長野県池田工業高校への支援に関する陳情書



(継続審査となっていた陳情)

意見として

支援内容についての具体的な説明の申し出がなく、支援の可否の判断は難しい。

陳情第6号

安曇野市唯一の市営穂高プールの継続を希望する陳情



(継続審査となっていた陳情)

意見として

- 子どもたちのことを考えると、市が営業を延長とした今後の3年間は、代替案を含め、議会もどんな形が一番よいのかを模索していければと思う。
- 市の財政と穂高プールの存続とが両立する解決策はないのか、これからの3年間で、それぞれの立場で真摯な議論をしていくべき。
- 今後は、隣接する公園の管理や騒音、照明対策など、近隣住民により配慮していく必要がある。
- 今後発生する修繕などの費用に充てるために、市民からの寄附や、他の自治体で例があるクラウドファンディングなどの検討も必要ではないか。

陳情第8号

精神障がい者の福祉医療給付費制度の対象範囲の見直しについての陳情



意見として

- 旧明科町が手厚い制度を持っていたが、合併協議で他の4町村の制度に統一されてしまった。国全体でも精神障がい者への支援が一番遅れているように見え、見直しの陳情には共鳴する。
- 周辺自治体に比べて本市の給付状況が一番少ない。少なくとも、松本市と同じ2級障がい者の一般診療の通院を対象にするなど、見直しを考える必要があるのではないか。
- 家族の負担を考えると、本市も支援の拡充について、できることから取り組むべきではないか。



# 市政のまごが聴きたい!!

○会派代表質問(8〜10ページ)  
○一般質問(12〜19ページ)



## 清政会 召田 義人

**問** 公共施設の再配置計画について伺う。

**市長** 穂高プールについては市内全域を対象に8回、長峰荘については明科地域の全14区に説明してきた。この計画は、新設合併により誕生した市にとって、大変難易度の高い課題である。特に持続可能な自治体運営を今後とも進めていく上では、避けて通れない難しい問題である。

**スポーツ振興で心豊かなまちづくり**

**問** スポーツ大使について伺う。

**教部** 有森裕子さんに委嘱し、本市の魅力などの情報発信とスポーツ振興、健康づくりへの支援、協力をお願いした。

**問** 牧運動場の活用について伺う。

**教部** 主にサッカーとラグビーの団体が年間100日程度利用している。芝の管理が難しいこともあるが、競技場の整備については、財政面も考えて有効活用ができるように検討していく。

**問** 市営野球場の建設について伺う。

**市長** 多くの来場者を迎え、安曇野の良さを知っていただくと思う。市民一丸となり、おもてなしの心を持ち、大成功におさめたいと考えている。



## 健康長寿と活力あるまちづくりについて問う

## 政和会 平林 徳子

**問** 75才以上を高齢者の定義とする考えについて市長の見解を伺う。

**市長** 11月の県市長会でも議論され、全市が75才以上に賛成。65才以上が高齢者という法律との関係もあるが、年齢にこだわらず、元気な高齢者を目指し、施策を実施していく。

**問** 単身高齢者に加え、単身中高年も増加している。対応は。

**市長** 関係部局と民生児童委員、地区社協、医療機関等と連携して、生活課題を把握し、支援を実施する。

**問** 2025年には高齢者の5人に1人が認知症と言われているが、現状と課題は。

**市長** 市の推計は約5800人とされる。一層施策の推進に努めるが、助け合い、支え合いの地域づくりへの取り組みが必要だと思



**生活** 2019年度予算に固定電話に取りつける機器等の一部補助を計上する。

**問** 詐欺対策機器貸与の取り組みは。

**保健** 2019年4月実施を指している。

**問** 活力あるあるまちづくりという面で観光振興についての考えは。

**市長** 本市は8割方通過コースであると聞く。滞在型観光へ、観光業の皆さんと財政・人的支援を含めてより連携を深める。

**保健** 何よりも早期発見が重要であり、がん検診の受診が大切。受診勧奨の啓発等受診率の向上や人間ドック等受診費用の一部

う。

**問** がん患者が増加している。入院や通院治療しながら働く人への支援策や対応が必要ではないか。

**市長** 本市は8割方通過コースであると聞く。滞在型観光へ、観光業の皆さんと財政・人的支援を含めてより連携を深める。

生かされてきている。総合戦略の4つの基本目標、「新たな雇用を生み出す」「若者や女性が活躍できる」「安心して出産し、子育てできるまちをつくる」「生き生きと暮らせるまちをつくる」、これらを掲げ、この目標に向かって取り組み、人口減少の抑制策を図っていききたい。



健康長寿を目指して!

**市長** 多くの来場者を迎え、安曇野の良さを知っていただくと思う。市民一丸となり、おもてなしの心を持ち、大成功におさめたいと考えている。

**問** 市営野球場の建設について伺う。

**市長** 多くの来場者を迎え、安曇野の良さを知っていただくと思う。市民一丸となり、おもてなしの心を持ち、大成功におさめたいと考えている。

## 市長の政治姿勢は



## 日本共産党安曇野市議団 猪狩 久美子

**問** 安倍政権の憲法9条を含む憲法改正をどう見るのか伺う。

**市長** 憲法改正は拙速な結論を出すのではなく、国民への説明責任を果たし、十分な議論をしていかなければならない。

**問** 消費税が2019年10月に10%となるが、特に低所得者にどのような影響があるか考えるか。

**市長** 財政再建はもちろんだが、福祉等、あるいは教育予算等、年々増加をしている中で、消費税引き上げ

**市長** 財政再建はもちろんだが、福祉等、あるいは教育予算等、年々増加をしている中で、消費税引き上げ

**市長** 財政再建はもちろんだが、福祉等、あるいは教育予算等、年々増加をしている中で、消費税引き上げ

**市長** 唯一の被爆国である日本が核兵器禁止条約を採択

**市長** 財政再建はもちろんだが、福祉等、あるいは教育予算等、年々増加をしている中で、消費税引き上げ

**問** 少子高齢化・人口減少の根本的原因はどのようなことだと考えるか。

**市長** ある面では徐々に浸透し、

## 人口減少と総合計画・人口ビジョン

**市長** 必要であると認識している。食品等への軽減税率を適用することで、低所得者、生活困窮者への配慮もされている。市民生活への影響は予測ができません。

**市長** 人口減少問題は、一自治体、一地方だけでは考えられない課題で、国の責任も非常に大きい。国策としてどのように人口を増やしていくかが求められる。

**問** 総合戦略は始まったばかりだが、概ね順調だということだ。これを進めれば急激な人口減少は食い止められるのか。

**市長** ある面では徐々に浸透し、



広島市から贈られた被爆アオギリ二世



報告事項

Table with 4 columns: 報告番号, 件名, 結果. Items 29, 30, 31 regarding local ordinance reports.

総務・政策・財政・環境

Table with 4 columns: 議案番号, 件名, 結果. Items 104-154 regarding various administrative and financial matters.

健康・福祉

Table with 4 columns: 議案番号, 件名, 結果. Items 109-127 regarding health insurance and welfare services.

建設・水道

Table with 4 columns: 議案番号, 件名, 結果. Items 114-149 regarding construction and water supply.

産業・経済・観光

Table with 4 columns: 議案番号, 件名, 結果. Items 110-141 regarding industry and economic measures.

教育

Table with 4 columns: 議案番号, 件名, 結果. Items 143-153 regarding education facilities and programs.

陳情

Table with 4 columns: 陳情番号, 件名, 結果. Items 3-10 regarding public petitions.

前号(第52号)の訂正

「議会だより」第52号 6ページ「地下水保全施策」の中で誤字がありました。【誤】場水 → 【正】揚水 お詫びして訂正いたします。



積極的な企業誘致で経済の活性化と移住促進

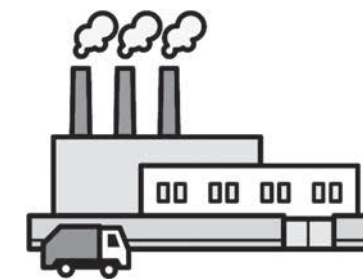


公明党 小松芳樹

Main article text discussing business attraction, economic revitalization, and migration promotion, including quotes from the Mayor and various council members.

議会からのお知らせ

議会報告会を開催します
日時 2019年5月22日(水)
第1回目 午後1時30分から
第2回目 午後7時から
場所 豊科交流学習センター「きぼう」2階 多目的交流ホール



議案等の賛否一覧(賛否が分かれた議案等)

Large table showing the voting results for various council proposals, including columns for proposal number, name, date, and individual council member votes.



★答弁者の表記★

市長→市長 副市長→副市長 教育長→教育長 総務部長→総務 政策部長→政策 財政部長→財政 市民生活部長→生活  
保健医療部長→保健 農林部長→農林 都市建設部長→建設 商工観光部長→商工 上下水道部長→水道 福祉部長→福祉  
教育部長→教部



### 水道料金の審議状況と市長の方針を伺う



**問** 私は、水道事業が合併時に事業統合とならず、地域性を残したままの料金体系になっていることは、市民に対し不公平な扱いをしているのではと言いつづけてきた。そこで、現在の状況について伺う。

**水道** 経営審議会での審議状況については、平成29年3月に安曇野市水道事業として統合が行われたので、料金体系も統合すべきとの意見が出されるとともに、施設面の地域差は、合併後、施設更新によって解消しつつある点が確認された。そこで、不均一な料金は解消する時期を迎えているとし、「水道料金を一律とする」答申がまとまった。

**市長** 平成30年3月議会において、市民目線で調査・審議をしてもらうために上下水道事業経営審議会に諮問したと言った。審議結果は、近期中に答申してもらえぬ段階になっている。答申内容は、尊重していきたいと考えている。



### 観光危機管理の充実を子ども防災手帳の配布を



**問** いつどこで起きるか分からない自然災害、正しい判断や行動が命を守る。子ども達の防災意識を高めるために子ども防災手帳を配布することを提案するがどうか。

**教長** 大変有意義な取り組みであると思う。関係部署と協力して研究する。

【その他の質問事項】

- 避難所運営マニュアルについて
- 赤ちゃん防災講座の開催を
- 乳幼児用液体ミルクを備蓄品に
- 高齢者サロンの運営補助金は
- シェアサイクルについて
- 街路灯整備について



**市長** 給食費を市の予算とすると、公平性とか透明性は向上すると思う。厳正な徴収管理を行っていくことは非常に必要だと考える。早急な検討が求められる。



中部学校給食センター(豊科)



### あづみ野産業団地の拡張計画について



2022年から操業予定。

**工事**が中断されて10年近く開通しない市の幹線道路

**問** この路線は、国道147号線のバイパス機能を持ち、豊科市街地を迂回して東側を南北に結ぶ幹線道路である。未開通の吉野地区の開通目標はいつ頃か伺う。

**市長** 当面の目標として、2025年度までには整備を完了したいと考えている。最大限努力する。

【その他の質問事項】

- 健康ポイント事業の充実



### オオルリシジミを市の天然記念物に指定を



**問** 本州では、安曇野市、東御市、飯山市の3カ所にしかない、環境省、安曇野市のレッドリストで絶滅危惧種1類にランクされ、国営アルプスあづみの公園や岩原区周辺にしかない絶滅の恐れがあるオオルリシジミを市の天然記念物に指定することについて伺う。

**市長** 行政・市民の有志の皆さん、研究機関などが保護対策会議を23年前から作り、国営公園計画地等で保護にあたっている。

**教長** 長野県希少動植物保護条例で、指定希少野生動植物に指定され、捕獲・採取・開発等規制されている。安曇野市文化財保護審議会で、指定のあり方について議論をし、指定の方向性を考えていきたい。

### あづみ野やまびこ自転車道の活用

**問** あづみ野やまびこ自転車道を活用したまちづくりについて伺う。

**市長** 国は環境負荷の低減、災害時の交通機能維持、健康増進などを目的に平成30年6月に自転車活用推進



絶滅危惧種 オオルリシジミ

**商工** 2019年6月に農振農用地を除く外する手続きを開始、2020年4月頃までに土地取得、8月頃から造成工事に着手、2021年上期には土地を進出企業に売却



拡張計画が予定されているあづみ野産業団地

※一般質問の詳細は、安曇野市議会ホームページまたは図書館に会議録があります。ご覧下さい。(会議録作成には定例会から2カ月ほどかかりますのでご了承ください。)





政和会 坂内 不二男

### 松糸道路建設促進に 向けて市の取り組みは



**問** 松本糸魚川連絡道路（松糸道路）を活用した、ルート沿線のまちづくり政策への取り組みは。

**政策**（仮称）安曇野北インターを起点に交流人口の増加や企業進出など経済活動の拡大、地域間連携が期待できる。各部署横断的な連携のもとに、総合計画の中でこの道路を活用したまちづくりを描いていく。

**問** 建設ルート沿線地域は公益的な道路建設に苦渋の決断をして協力することになる。道路を利用し、恩恵を受ける感謝としての支援策は。

**建設** 長野道も地域の理解を得る中で開通したと記憶している。今後は、地域との協議において、沿線地域への支援策について検討すべき事項として対応したい。

**問** 事業主体の県や庁内関係部署との連携と市民対応の窓口（例、松糸道路対策室）の設置はできないか。

**市長** 長野県の主要事業であるこの大事業を成功させなければならぬ。それぞれ地域への支援策などの検討を進めることや、市民の皆さん

★答弁者の表記★

市長→市長 副市長→副市長 教育長→教長 総務部長→総務 政策部長→政策 財政部長→財政 市民生活部長→生活 保健医療部長→保健 農林部長→農林 都市建設部長→建設 商工観光部長→商工 上下水道部長→水道 福祉部長→福祉 教育部長→教部



公明党 藤原 陽子

### ブロック塀の耐震化について



**問** 9月の一般質問後の検討は。以前調査した通学路沿いの310カ所のブロック塀の所有者に対して、緑のまちづくり事業推進のため、事業の案内通知をする。

**建設** 学校が行う通学路の指定、変更に当たり、沿道のブロック塀の状況も考慮した上で行うよう指導する。鉄筋の有無を確認するための鉄筋探査機を2台購入し、貸し出す。

**市長** 鉄筋の有無を確認するための鉄筋探査機を2台購入し、貸し出す。

**問** 子どもの通学時の荷物が増え、猫背等、健康面で心配する。文科省から出された児童・生徒の携行品に係る配慮についての通知を市内全小・中学校に発出。整理、整頓の指導。学校に置いておくことを認めているものについて保護者に通知した。児童・生徒自身が必要な持ち物を選択する力や教室の収納を有効に考えたい。

**教部** 文科省から出された児童・生徒の携行品に係る配慮についての通知を市内全小・中学校に発出。整理、整頓の指導。学校に置いておくことを認めているものについて保護者に通知した。児童・生徒自身が必要な持ち物を選択する力や教室の収納を有効に考えたい。

**問** 空き家の活用について 少子・高齢化に伴い、空き家が依



然として増加傾向である。空き家にする場合、理由などを届ける届出制度で活用する取り組みは。活用可能な空き家を含め1284戸を確認。空き家の写真を撮影するとともに、簡易危険度調査により、周囲の影響、建物の程度を4段階に分けて調査の作成を行っている。その後は、空き家管理台帳の作成、データベース化を平成30年度に完了し、平成31年4月以降は、情報を外部に提供してよいかの同意確認を行い推進する。届出制度が更新に有効だと考え研究する。



清政会 宮下 明博

### 安曇野市の健全な行財政を確保する施策



**問** 企業誘致については、民間で経験を積んで定年退職した優秀な人材を公募で再任用し、各部署を横断的に理解できる専門チームが必要ではないか。

**市長** 年度は企業誘致を専門的に取り組める係編成になるよう、内部で調整している。

**問** 農地法・土地条例上、開発可能な土地を把握できる地図が必要ではないか。各種規制図が統合したものを見られるのは有効と考えるが、個人情報が入っているので注意が必要。

**市長** 農地取得下限面積を1アール以下に下げ、農地付き分譲、農地付き空き家の取得も可能とし、「災害のない最高の自然環境の中、家庭菜園を行い、安全な水を飲みながら子育てしませんか」とアピールすれば、移住者が増えると思うがどうか。

**市長** 移住定住の促進の観点から関係部署において調査、研究していく。



あづみ野ランド

### 穂高プールの代替案について

**問** あづみ野ランドを増改築し、年間使用のプール、ジム、子どものスポーツ教室、風呂、飲食を併う複合施設にすれば、黒字が見込める。

**市長** 穂高プールは営業を3年間延長する。あづみ野ランドは構成市町村の理解と同意が必要で、合併特別債の活用期間中には困難である。

### 長峰荘の譲渡について

**問** 市長は本気で民間譲渡をし、長峰荘を存続させる気があるか。

**市長** 地元の皆さんの強い要望もあり、最善を尽くし、要望に応えていく。



無党派 増田 望三郎

### 学校現場における日本語教育支援



**問** 入管法一部改正が成立し、外国人労働者の受け入れが拡大される。これは単に労働人口の増加だけでなく、異なる文化の人たちどうとにも生きていくかという多文化共生のあり方が社会で一層求められることを意味する。学校では外国由来の子どもたちが増える。子どもたちに言葉の壁がで、コミュニケーションできずに孤立しないよう、学校で安心して学べる充実した日本語教育支援が必要である。本市の日本語教育支援の位置づけは。

**教長** 日本語が全くわからない状況では、ボランティアだけに頼ることには限界がある。組織的、計画的、継続的に支援が行われるように、特別な教育課程の整備を進めていく。社会動向を考えると、ノウハウを貯め、支援に継続性、一貫性を持たせる必要がある。安曇野コミュニティスクールによるボランティアでなく、単独事業としての予算化、体制など新たなフレームを作

**問** 9月の一般質問後の検討は。以前調査した通学路沿いの310カ所のブロック塀の所有者に対して、緑のまちづくり事業推進のため、事業の案内通知をする。

**建設** 学校が行う通学路の指定、変更に当たり、沿道のブロック塀の状況も考慮した上で行うよう指導する。鉄筋の有無を確認するための鉄筋探査機を2台購入し、貸し出す。

**市長** 鉄筋の有無を確認するための鉄筋探査機を2台購入し、貸し出す。

**問** 子どもの通学時の荷物が増え、猫背等、健康面で心配する。文科省から出された児童・生徒の携行品に係る配慮についての通知を市内全小・中学校に発出。整理、整頓の指導。学校に置いておくことを認めているものについて保護者に通知した。児童・生徒自身が必要な持ち物を選択する力や教室の収納を有効に考えたい。



安定ヨウ素剤、有事に確実な配布ができるか

**問** ヨウ素剤は時間的にも精神的にも余裕のある平時に防災対策として事前配布をすべきでは。時間的な余裕は持てる。当面は今の形でいく。専門的な立場の意見は聞く。

**市長** 130キロ離れていれば情報が入る。時間的な余裕は持てる。当面は今の形でいく。専門的な立場の意見は聞く。

**問** 9月の一般質問後の検討は。以前調査した通学路沿いの310カ所のブロック塀の所有者に対して、緑のまちづくり事業推進のため、事業の案内通知をする。

**建設** 学校が行う通学路の指定、変更に当たり、沿道のブロック塀の状況も考慮した上で行うよう指導する。鉄筋の有無を確認するための鉄筋探査機を2台購入し、貸し出す。

**市長** 鉄筋の有無を確認するための鉄筋探査機を2台購入し、貸し出す。

※各議員のQRコードから一般質問の録画放送にリンクできます。ぜひご利用ください。(スマートフォン等でのご利用にはパケット通信料がかかります。)





### 猿害対策は



問 豊かな自然に囲まれた本市だが、里山の整備保全が行き届かなくなり、農業や市民生活への鳥獣被害は年々深刻さを増している。特に猿害に市民はどの程度対処すべきか。

市長 人身被害はないが、住居への侵入等深刻な問題だ。電気柵、地元地域の追払い等にも市も支援している。猿の生態調査や目標管理による、人間との共生の可能性は。

建設 渋滞等による市民生活への影響はない見込みだ。案内看板設置等で来訪者を主要道路へ誘導する。場所によっては市民に迷惑をかけるが、理解してもらいたい。

農林 広域電気柵等の対策で生息域が変化しており、生態調査する予定。

建設 沿道緑化等で緑化意識の向上を期待する。市民ネットワークの立ち上げへの支援等も検討している。

農林 勉強会の講師派遣等も含め支援する。

保健 均等割は地方税法の規定で廃止ができない。現時点で平等割の廃止は考えていない。

問 会期中の市内への来場者見込みは。市民と一丸となった取り組みをどのように考えているか。

市長 全体で50万人、本市のサブ会場等で5万2千人の来場者を見込む。おもてなしの心で出迎え、来場者に閉幕後も再び安曇野を訪れてもらいたい。市民には、ぜひ安曇野

### 信州花フェスタ2019

問 緑化フェアを契機として「緑の基本計画」をどの程度実現する予定か。特に市民との協働の観点は。



猿の生息域は広がっている

保健 均等割は、子どもが増えたら増える。子育てにやさしいまちづくりのためにも、せめて均等割、子ども分の削減、廃止はできないか。自治体判断で基準を決め、申請に



三郷西部認定こども園



### 均等割をなくして 国保税の引き下げへ



問 国保税の県単位化で、安曇野市の国保会計はどのようになったか。

市長 しばらく経過を見守る。制度運用は大きな課題。私見だが、本来国がきちんとした制度を作って、国民皆が等しく恩恵が受けられる体制になれば非常にありがたい。

三郷西部・東部認定こども園は、他園同様に新築を

保健 変わったところは、補助金は県に行き、自治体は国保税だけになった。保険者努力支援制度で、特定健診受診率向上など17項目のポイントで交付金が増額する。2018年は4200万円、2019年は5000万円を予想。交付金増額で、財政運営の安定化と医療費増の抑制を図っていききたい。

問 三郷西部・東部認定こども園を、合併特例債を使ってでも、新設すべきではないか。

市長 民営化中長期ビジョンに沿って、保護者や区長の皆さんと協議を進めている。両園の改築については、協議結果を尊重して進めなければならぬ。



### 防災・子育て世代包括 支援・ふるさと寄附



問 大きな災害が久しく起きていない本市では、災害を過小評価して自分は大丈夫だと思ってしまう。防災意識を高めるには、どのような取り組みが必要か。

市長 地域の住民一人ひとりが初期消火や避難誘導など、自主的な防災活動を行えるように、出前講座や訓練を通じて、自主防災組織の人材育成を図っていく。

市長 メイドイン安曇野にこだわった返礼品を提供し、地域活性化、雇用の創出につなげるほか、安曇野を強くPRしていく。体験型の返礼品も視野に入れ、安曇野への関心、興味、愛着につなげる。

問 女性がママになるとき、イライラするのは仲間と一緒に子どもを育てたいという人類の本能的欲求と裏腹に、核家族化が進んでいることが理由だという。市の子育て世代包括支援は。

市長 「母子・子育て相談窓口」で妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援を実施している。2020年度を始期とする「第2次安曇野子ども・子育て支援事業計画」の策定に向けて協議を開始する。



### 豊かな食育を進め 学校給食の自校方式を守れ



問 認定こども園や幼稚園、小・中学校での給食に係わる人との共食や仕事についての学習について伺う。

教長 栄養教諭等が全小・中学校の全学級へ出向いて指導し、子どもたちの声を聞いている。交流給食を行っている堀金小学校と豊科東小学校、豊科南中学校、豊科北中学校では、給食センターの関係者、生産農家、食品納入業者、農協等の人々と給食をともし交流をしている。さらに広げていきたい。

政策 全体の運行台数は維持しながら、効率的な運行を検討していく。

問 「あづみん」の利便性を高めると同時に、タクシー利用者を減らさな

政策 新たな予算投入は考えていない。



ユネスコ無形文化遺産に登録されたナマハゲふるさと寄附の返礼で派遣してもら

問 堀金学校給食センター廃止の問題についての考えを伺う。

教部 今後、PTA、関係農家の人々、議会、教育委員会に説明し、意見を聞いて丁寧に進めたい。

問 憲法に謳う義務教育の無償と子育てしやすいまちづくりを目指している安曇野市として、給食費の無償化を段階的に実施してはどうか。



堀金学校給食センター

※一般質問の詳細は、安曇野市議会ホームページまたは図書館に会議録があります。ご覧ください。(会議録作成には定例会から2カ月ほどかかりますのでご了承ください。)

12月 定例会 市政のここが聴きたい!!





無会派  
小林 純子

### 市のゼロ予算事業



**問** 人件費こそ最大の事業費。職員自ら知恵を出して進めていくゼロ予算事業について、現状と今後の展開について伺う。

**市長** 市職員と民間との共同事業として、オリジナル婚姻届や暮らしのガイドブック等の冊子作成、市内避難所のポータルサイト掲載、スポーツ義足体験授業の実施等がある。市独自の事業として、職員が直営で行う事業も様々あるが、正確に把握できていない。

**問** ゼロ予算事業は予算書に載らず、何をやっているのか見えにくい。事業評価の対象にしないと問題も起こりうる。安易に流れない取り組みが必要ではないか。

**政策** 予算書と連動する実施計画や局の経営方針の中に、ゼロ予算事業を位置付けることを検討する。市の各種計画を一覧できるホームページで、ゼロ予算事業も紹介する。

**問** 「命綱」の医療制度について  
市内には無料低額診療を行う病院

★答弁者の表記★

市長→市長 副市長→副市長 教育長→教長 総務部長→総務 政策部長→政策 財政部長→財政 市民生活部長→生活 福祉部長→福祉  
保健医療部長→保健 農林部長→農林 都市建設部長→建設 商工観光部長→商工 上下水道部長→水道 教育部長→教部



政和会  
松枝 功

### 長峰荘の民間譲渡に向けた取り組みは



**問** 長峰荘を廃止する条例改正案が可決され、処分可能な普通財産となり、その上で、民間譲渡のための公募が不調などとなった場合に、地域には長峰荘が安易に取り壊され、建売住宅用地などにならないかとの不安がある。大丈夫か。

**商工** 譲渡に向けた条件整備は、状況によりその都度、地域の「存続と発展を目指す会」とともに検討を重ねて進めたい。

**問** 公募で選ばれた企業が、採算が合わないなどと言って、「一、三年したら、それこそ介護施設などに転用してしまわないかとの不安もあるが、大丈夫か。

**商工** 公募の条件や、その先の契約条項の中に、用途の指定や、指定期間内に違う用途に変更した場合の縛りなどを明記していきたい。

**問** 公募では、有望な企業に手を挙げたことが重要。条件整備等での地域との連携の考えは。

**市長** 後継の事業者の選定には、地域との連携も必要と考えている。



長峰荘

### 地下水の保全と活用

**問** 地下水量と涵養策の現状は。

**生活** ここ10年の地下水量はほぼ横ばいで推移している。涵養策は水利権の問題で進んでいない。

**問** 涵養策の財源に充てるとする市の計画の「費用負担ルール」が、企業誘致などに悪影響を及ぼしているように心配になる。地下水涵養は広域的に進めるべきでは。

**市長** 長野県と松本地方の全市町村とで地下水保全協議会を組織しているが、捉え方に温度差はある。市の基本理念を共有できるよう連携を図りたい。



政和会  
内川 集雄

### 友好都市の「めえめえ きらきら交流」を



**問** 童謡「きらきらぼし」の日本語詞で有名な詩人、武蔵悦子さんの在住地、奈良県三郷町（安曇野市友好都市）は、「童謡のまち」と宣言した。「めえめえこやぎ」作詞者、藤森秀夫さんを讃えて始まった安曇野市の童謡祭り、童謡のまちを宣言した奈良県三郷町と、「めえめえキラキラ交流」を提案する。

**市長** 来年、安曇野市で三郷サミットが開催される。その折に、毎年3市町との間で行われている「三郷・安曇野（みさと・さんごう・あづみの）住民ふれあい事業」のなかで、提案のような交流ができるか、具体的な事業の提案をする。それぞれの首長の意見を聞き、童謡祭り実行委員会等にも交流についての意見を伺う。

**豊科解放館跡地利用（上川手認定こども園の園庭、駐車場）**  
**問** 上川手認定こども園の大規模改修（2020年）を見ずして豊科解放館を1年前倒しで、築42年経過し



童謡のまち三郷町（奈良県）ロゴマーク

た豊科就労センター上川手分場も同時に廃止・取り壊し、園庭、駐車場、上川手公園整備を要する。

**教部** 豊科解放館を2019年度に廃止する方向で調整をする。

**福祉** 園舎の大規模改修に合わせて園庭改修が実施できれば、より整然とした整備を期待できる。

**建設** 公園機能の維持・向上の観点から所定の手続を経れば、公園の区域の変更は可能である。

【その他の質問事項】  
○大切にしたい、働くこと休むこと



清政会  
林 孝彦

### 市民が積極参加する 協働のまちづくりの促進



**問** 促進の目標と取り組みは。

**市長** 補完し合う協働のまちづくり推進。「市民活動サポートセンター」の機能を強化し、相談支援や情報発信、各種講座の開催、人材育成や市民交流などを充実させ、市民が主役の活動拠点とならないか。

**生活** 中核として、本庁舎に移設したい。

**問** センターは、市役所本庁舎1階東南コーナーに交流スペースを設置し、2階の地域づくり課と連携を。

**生活** 2階の地域づくり課の所に設置。市が支援している区・自治会の運営が公正で民主的かどうかチェックし、「区・自治会に関する相談会」の実効性も上げられないか。

**生活** 課題が解決できるように頑張る。

**外国からの児童・生徒への日本語教育と学習支援の強化を**

**問** 強化の目標と取り組みは。

**市長** 広域的な取り組みも必要では。支援体制を改めて検討していく。

**問** 外国人のための日本語教育研修をきちんと積んだ専門教員や学校ボ



碓山美術館（2018年4月に開館60周年記念）

**ランテア** による支援の充実や、NPO法人等への事業委託等を。  
**教部** 支援体制構築に向けた検討をする。  
**問** 地域の日本語教室等へ支援充実を。教部 学習者ニーズに対応する。

**碓山美術館開館60周年記念に当たり、萩原碓山の顕彰の促進を**

**問** 促進の目標と取り組みは。

**市長** 検討を行い、支援をしていきたい。郷土を誇りに思う子どもを育てる。連携支援で、安曇野の誇り・萩原碓山と碓山美術館の啓蒙・発信を。教部 碓山芸術の顕彰にさらに取り組む。商工 情報発信に取り組んでいきたい。



# 市民の The Voice 声



会田 友良さん  
(穂高)

## 歌やスポーツで心豊かなまちづくり

### 童謡唱歌こだまの会

は、メンバー60人余り。毎週水曜日にJAあづみ有明支所で歌詞をよく理解しながら歌い、子どもや孫に伝えていく活動をしています。

### 歌詞の中には

子どもたちが成長していくのに必要ないろいろなことが歌われています。このような活動にPTAをはじめたくさんのグループで取り組んでいけたら、子どもたちの情操教育に役立つのではないかと思います。

### 有森裕子さん

の安曇野市スポーツ大使任命は大変に有意義なことです。有森さんには、穂高商業高等学校の創立百周年記念事業で記念講演をしていただきました。講演会では、話す人と聞く人が一体となり感動したことを鮮明に思い出します。



童謡唱歌こだまの会

### 「自分で自分を誉めてやりたい」

と言つ有森さんの言葉。指導する人の言葉が出るようになったら安曇野市のスポーツもさらに活性化すると思われま

### 議員

の皆さんが市職員と交流を深め、安曇野市の進むべき道を双方で知恵を出し合い、大いに語り合っていたら、きたいと願っています。

### 議会からのお知らせ

#### 公職選挙法に基づき議員の寄附行為の禁止を徹底します

地域行事、祭りなどへの寄附や差し入れ、開店祝いや葬儀の花輪、病気見舞い(親族以外)、中元、歳暮、入学・卒業祝い、代理出席の場合の結婚祝い・香典など、議員が寄附行為をすることは禁止です。

「寄附行為 しない、させない、求めない」

### 3月議会 定例会のお知らせ

議事を聴きに行こう! 議事を「あづみ野テレビ」で観よう! 傍聴をご希望の方は、市議会議場(市役所本庁3階)へお越しください。無料の託児サービスは、事前予約でご利用いただけます。ご希望の方は議会事務局(71-2156)へご連絡ください。

日	月	火	水	木	金	土
2/17	18	19	20 本会議 (開会)	21	22	23
24	25 本会議 (補正予算等)	26	27	28	3/1	2
3	4 本会議 (一般質問)	5 本会議 (一般質問)	6 本会議 (一般質問)	7 本会議 (議案質疑・ 委員会付託)	8 委員会 (総務環境)	9
10	11 委員会 (福祉教育)	12 委員会 (経済建設)	13	14	15	16
17	18	19	20 本会議 (開会)	21 (春分の日)	22	23

開会時間は、本会議 10:00 ~ 委員会 9:00 ~ 日程や開会時間など変更となる場合があります。

### 編集後記

◆今年の元旦は、朝から体調が思わしくなく、発熱もあり、申し訳ない思いもあったが、緊急医を受診したところ、A型インフルエンザとのこと。処方いただいた特効薬の効き目はすばらしく、翌2日には平熱となったものの、やむを得ず、引きこもりの正月に。何をしてもなく、それでも時間は過ぎていくという、少し不思議で不安な日々でした。  
委員 松枝 功

◆安曇野市議会では新年度から議会だよりモニターを募集することになりました。市民の皆さんとの接点を増やし、議会や市政が少しでも身近な存在になれますように。議会改革の一步を議会広報特別委員会の立場からやっていきます。応募お待ちしております。

委員 増田望三郎

#### 議会広報特別委員会

委員長 林 孝彦 副委員長 井出勝正  
委員 小林陽子 白井泰彦 遠藤武文 松枝 功  
増田望三郎 藤原陽子 小松芳樹 沼田義人